

愛全病院におけるリハビリテーション

愛全病院では、お身体やこころの機能を改善させるための機能訓練と共に日常生活を想定した“生活リハビリテーション”を実践しています。また、楽しみながら機能を維持していただき、家庭や地域、病院での生活が生き生きとしたものになるためのお手伝いを致します。

愛全病院へ入院

生活に必要な身体の機能についての練習をします。
一例を挙げると…
自宅へ戻ってから家の中を移動したり外を散歩したり出来るように歩く練習をします。
はじめは介助者がいなければ歩けない状態から始め、徐々に一人で歩けるように練習を進めます。

理学療法 (PT)



実際の生活場面の動きを練習します。
一例を挙げると…
自宅でのトイレ場面を想定し、便座への乗り移りやズボンの上げ下げ、拭き動作、水を流す動作などを練習します。

作業療法 (OT)



ご家族や周囲の人とうまくコミュニケーションを取れるよう練習します。
一例を挙げると…
口の体操や話すことの練習をします。
また、食べることに障害がある場合は、検査をして、うまく飲み込めるように援助します。

言語聴覚療法 (ST)



入院中は、食事・排泄・入浴・洗面・着替えなど生活行為全てがリハビリテーションととらえています。また、入院生活に楽しみや潤いをと、音楽療法や習字の会・レクリエーションなどのメニューをご用意しております。ボランティアさんによる音楽演奏などもあります。

食事はイスに座り摂取



より安全で
実用的な移動



日中は日常着の着用



洗面・歯磨きは洗面所で



退院後の生活に合わせた入浴の支援



排泄は
トイレへ



施設

自宅

長期療養

訪問 リハビリテーション のご案内

住み慣れたご自宅で
安心した生活がおくれるよう、
リハビリの視点からサポートします

■ 訪問リハビリテーションとは
在宅での生活をよりよいものにし、できる範囲で自立した生活がおくれるように、リハビリの専門スタッフが皆様のご家庭を訪問し、自宅で行うリハビリです。

- 訪問リハビリテーションの内容
1. 立つ・座る・歩くというような基本動作訓練により体力の低下を防ぎます。
 2. 麻痺や骨折などで低下した筋力を改善します。
 3. 適切な自主トレ方法を指導します。
 4. ご家族様に介助方法をアドバイスします。
 5. 福祉用具選定のお手伝いをします。

■ 対象
医師が必要と認めた方

■ 訪問日
月曜日～金曜日 8:50～17:30

■ 問い合わせ先
愛全病院 リハビリテーション部
訪問リハビリ科 (担当:吉川)
TEL 011-571-5670



※患者さまの状況に合わせてリハビリの内容は検討します。